



政策科学科

オープンキャンパス

政策科学とは

- 政策とは、社会や組織で発生した問題に対処するための

方針と具体的方策

を指します。

- 政策科学はこのような方針と方策を作り、実施し、評価するための方法を学ぶ学問です。より具体的には：

どのような政策が正しいのかという道徳的判断

どのように政策が作られ、実施されるのかという知識

どのような政策が可能なのかという政治経済的知識

政策を評価するための方法 などを学んでいきます。

簡単に言うと、政治を通じて、政策を構想し、実行するための学問が、政策科学です。そのため大変幅広い領域を学習します。

理論に強い頭脳と実践力

【政策を構想し実行する能力】を養うために、
政策科学科では、政治と政策に関する理論を学びます。

- たとえば、政治学、政治過程論、政治思想、行政学、福祉国家論、公共政策論、都市政策論などについての授業があります。
- 外国語での研究をしてみたい人には、外国語文献研究の授業もあります。

フィールドワークだけにたよらず、
しっかり理論的な思考能力を身に付けます。
統計やデータも扱います。

少人数のゼミ

少人数のゼミで、教員と間近に接しながら、長い時間をかけて自分の研究を行っていきます。

- ゼミとは、教員の指導の下、少人数の学生が政治や政策に関するさまざまなテーマについて、主体的に研究に取り組む授業をいいます。

長期間のフィールドワークや合宿、

海外での研修なども行われています。

- 政策科学科では、1年生で大学での学習方法を学ぶ基礎ゼミを受講し、2年生・3年生で専門ゼミでの研究を進め、4年生で卒業研究を仕上げます。
- ゼミが開講される分野：政治学、政治理論、政党政治・地域統合、比較政治、環境政策、地域政策（限界集落・NPOなど）、社会保障政策、途上国開発政策、町づくり政策、地方自治・行政政策、都市政策

政策実践プロジェクト

実践志向の強い学生は、**政策実践プロジェクト**を通じて、フィールドワークの仕方を身に付けることができます。

- 政策実践プロジェクトは、**講義で学んだ理論を実践に移すための政策科学科独自のプログラム**です。街づくりや福祉、地域政策などそれぞれの分野で、**フィールドワーク**を行います。

専門家の意見を聞く、知らない人とコミュニケーションを取りアンケートを行う、データや統計を使って政策を提言する——こうした実践が学生の「**社会人として活躍する力**」の土台になります

多彩な就職先

【公務員】福岡県庁、熊本県庁、宮崎県庁、佐賀県庁、福岡市役所、北九州市役所、飯塚市役所、下関市役所、宮崎市役所、東広島市役所、福岡法務局、福岡国税局、国土交通省九州運輸局、門司税関、東京税関、労働基準監督官、広島地方検察庁、山口県警察、皇宮護衛官、防衛省海上自衛隊 など

【民間企業】日本銀行、みずほ銀行、大和証券、SMBC日興証券、日本生命保険、三井住友海上火災保険、朝日新聞社、読売新聞社、西日本新聞社、共同通信社、日本マイクロソフト、日立ソリューションズ西日本、安川電機、シャープ、三菱電機、豊田通商、エーザイ、日本航空、西日本旅客鉄道、資生堂、ホリプロ など

議員：福岡県議会、田川市議会、佐賀市議会